

校訓	自分を育て 自分を生かし 社会を明るく	令和5年度学校だより 「天の子」 第15号	発行日	令和5年12月25日
教育目標	夢と誇りのある生徒の育成 ～自ら学び、考え、行動する力と、豊かな心を育む～		発行者	伊丹市立天王寺川中学校 校長 前田 徳三

【2学期終業式講話】

今日で長い2学期が終わります。今年の夏、秋はとても暑く、これまで経験したことのない記録的な猛暑が続いたかと思えば、季節外れのインフルエンザ対応で、みなさんの安全を確保するために、判断や決断を求められる日々に追われました。そうした中、4年ぶりに全校生が一堂に介して開催した体育大会では、みなさんの輝くような笑顔や温かく応援し合う姿が見られました。（中略）

さて、今日は、みなさんに2点お話をしたいと思います。1点目は、「決断、判断」についての話です。先程も話しましたように、コロナやインフルエンザ対応などで、日々判断、決断を求められることが多かったです。その時に基準にしていたことは、「子どもたちファーストの視点」と「人間として間違えていないか」また、「過去」と「現在」の両面を視野に入れた判断をしてきました。私は普段からいろいろなことを「考えるか、考えないか」「目標を持つか、持たないか」「現状を直視するか、目をそらすか」において、常に前者を選択しています。さらに、私自身、自信を持てるように多くのことに挑戦し、自尊感情を高めながら、決断できるように努めてきました。これは、本校第12代校長で、現伊丹市の木下教育長から教えていただいた判断方法です。



また、徳川四天王のうちの一人である井伊直政は、「一歩先ではなく、二歩先をにらむべし」と名言を残されています。常に前向きに考え、先手を打って行動していたことを表す言葉です。

そして、忘れてはいけないことは、多くの人との「つながり」と「相談」です。例えば、コロナやインフルエンザ対応においても、常に校医さんや教育委員会、保健室の先生をはじめ多くの先生方と相談をしています。また、内容によっては、学校運営協議会やPTAの方々、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどの専門家など実に多くの方々と相談して決めました。ただ、誰とつながり、相談するかはとても重要です。また、随時、見直すべきところを検証しています。

このように、困ったとき、悩んだときに多くの方々に救いを求め、相談することで精神的にも楽に判断することができます。みなさんもこれから想定外のことは絶対に起きると思います。不安や迷いを抱くこともあります。イライラやジタバタするのではなく、その局面でどう対応するか。どう乗り切るかということを考えることが重要です。日頃から、自ら考える習慣や、人との「つながり」「関わり合い」を大切にしてください。

次に、「和顔愛護」という言葉です。（中略）これは「和やかな笑顔」と「思いやりのある言葉づかい」で人に接することで、人間関係をスムーズにするという意味です。つまり、笑顔を受け取った人はうれしくなり、その幸せが跳ね返ってきて、自分自身も幸せな気分になります。もし、相手が笑顔でない場合でも、自分から笑顔を見せ、思いやりのある言葉をかけてあげてください。そうすれば相手もきっと笑顔を返してくれるはずです。



和やかな顔と優しい言葉は、互いの心と心の架け橋となります。優しい、温かい、感謝の思いを言葉にして、100%の笑顔届けば、必ずよい人間関係を構築することができます。笑顔はこだまします。みんなが笑顔になると、みんなが元気になります。さらに、笑うとナチュラル・キラー細胞が活発に働き、体内から悪いものをドンドン押し出します。すると病気になりにくい身体になります。そして、天王寺川中学校が、みんなが望んでいる笑顔の絶えない明るい学校になれます。笑顔を忘れず、朗らかに笑いながら年を越していきましょう。

最後に、3年生は受験校が決定しました。一日一日が大事な時間になります。受験校の対策をしっかり行い、万全を期して受験に望めるようにしてください。期待しています。1月9日(火)に元気な皆さんの笑顔を見られることを楽しみにしています。もし、困ったこと、心配なことなどがあれば学校に連絡をしてください。よろしくお願いします。これで、私の話を終わります。

【表彰等】

<いたみっ子アート展出品>

1年「私の空」 富山結奈 守田美音菜 長谷川来南 米田零良 岩橋京花
樋口悠斗 貴田零 武田悠夢

2年「私に贈る花」小竹泰雅 阪元麗愛 政井彩乃 阪口桃花 田村芽唯奈
澤田ひなた 安田こころ

3年「魅力を伝えるパッケージ」安達郁真 森本啓太

<税についての作文>

感謝状 伊丹納税貯蓄組合連合から贈呈

伊丹納税貯蓄組合連合会優秀賞 執行優和 『物品税の劣りと消費税の優れ』

<伊丹市中学校給食献立コンクール>

入選 亀井奏良 島田涼平 、アイデア賞 櫻井翼

※ 保護者への学校図書の貸しだしを行ったところ、多くの保護者のみなさまに図書室にお越しいただき、ありがとうございました。今後も子どもたちの読書の推進にご協力をお願いします。



天王寺川中学校の取組や子どもたちの様子をホームページに載せています。是非、ご覧ください。

https://www.itami.ed.jp/school/Jrhigh/jr_tenn/index.html

※右のQRコードをお読みいただき、天王寺川中学校のホームページをご覧ください。

